令和８年度

チャレンジスポーツ in ぎふ　実施要項(改訂版)

１　趣　旨

仲間と仲よく運動することを通して運動することの楽しさや記録向上の喜びを味わわせ、主体的に運動に親しむ習慣を培い、児童生徒の体力の向上を図る。

２　主　催　　岐阜県教育委員会



３　実施方法

（１）対　象　　県内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒

（２）期　間　　令和８年５月１日（金）～ 令和９年１月２９日（金）午後５時まで

（３）参加部門

＜小学校・義務教育学校（前期課程）＞

① １年生の部　② ２年生の部　③ ３年生の部　④ ４年生の部
⑤ ５年生の部　⑥ ６年生の部　⑦ 異学年縦割りの部（義務教育学校における1年生から9年生の縦割り含む）

＜その他の校種＞

⑧ 中学校・義務教育学校（後期課程）の部　⑨ 高等学校の部
⑩ 特別支援学級・特別支援学校の部

（４）種目

① ８の字縄跳びⅠ（失敗しないで連続で何回跳べたか）
② ８の字縄跳びⅡ（３分間で何回跳べたか）
③ ８の字縄跳びⅢ（１回に２人ずつ跳び、失敗しないで連続で何回跳べたか）
④ チームジャンプⅠ（失敗しないで連続で何回跳べたか）
⑤ チームジャンプⅡ（５分間で何回跳べたか）
⑥ ボールパスラリーⅠ（キャッチボール：３分間で何回キャッチボールができたか）
⑦ ボールパスラリーⅡ（チェストパス：３分間で何回チェストパスができたか）
⑧ ボールパスラリーⅢ（バレーボールパス：失敗しないで連続で何回パスができたか）
⑨ 握力
⑩ 上体起こし
⑪ 長座体前屈
⑫ 反復横とび
⑬ 20mシャトルラン
⑭ 持久走
⑮ 50m走
⑯ 立ち幅とび
⑰ ソフトボール投げ

○ 学級の新体力テストの１学期と他学期の平均記録の差がどれだけあるか。
- 「チャレンジ in ぎふ　体力つくりシート」を活用し、１学期の記録と他学期に行った記録を入力し、それぞれの平均値を出します。
- **その後、平均値の差によって記録を競い合います。**



（５）参加人数

８の字縄跳びⅠ・Ⅱ・Ⅲ・・・・・回し手を含めて６人以上
チームジャンプⅠ・Ⅱ・・・・・・回し手を含めて１２人以上
ボールパスラリーⅠ・Ⅱ・Ⅲ・・・６人以上

新体力テスト種目・・・・・・・・学級単位（複式学級は、同学年の平均記録で登録）

＜８の字縄跳び・チームジャンプ・ボールパスラリーについて＞

- 学年や学級、縦割りグループなど、校内の取組単位でチームを編制する。
- 複数学年や縦割りグループなど、学年が異なる児童生徒で編制したチームについては、「異学年縦割りの部」部門で登録する。
- 「８の字縄跳びⅠ・Ⅱ・Ⅲ」及び「ボールパスラリーⅠ・Ⅱ・Ⅲ」については、上記の規定人数が構成できない小規模校及び特別支援学級、特別支援学校は、人数に関係なくチームとして参加できる。

※使用するボールは、ルールに準じたものを使用する。ボールパスラリーⅠの投球ラインは、学年が一番低い児童生徒に適用される距離とする。

（６）参加方法（改訂）

① 取組後、チームの記録を右の二次元コードを読み取り、必要事項と記録を入力する。
※記録の入力や更新（記録が向上した後の記録入力）は、原則、教職員が行う。

https://forms.cloud.microsoft/r/PbBGTKwFh0



（７）ルール

① 教職員が見ているところで出た記録を正式記録とする。
② 小学校・義務教育学校（前期課程）１～４年生の縄跳び種目の回し手は、教職員でもよい。
※複数学年でチームを構成し、５・６年生が入っても人数が不足する小規模小学校及び義務教育学校（前期課程）においては、回し手を教職員が行ってもよい。ただし、チーム名を入力する欄に、「チーム名（回し手：教職員）」と記載する。
③ ８の字縄跳びⅠ・Ⅲでは、縄が空回りをした場合は連続と認めない。
④ ８の字縄跳びⅠ・Ⅱ・Ⅲ及びチームジャンプⅠ・Ⅱでは、失敗した時点の回数は含まない。
⑤ 縄跳びの縄の長さや手袋の使用などについては自由とする。
⑥ ボールパスラリーの向かい合う距離及び使用するボールは、下記のとおりとする。

・ボールパスラリーⅠ（キャッチボール）
距　離：５ｍ（小・義務教育学校１，２年）
７ｍ（小・義務教育学校３，４年）
９ｍ（小・義務教育学校５，６年、中・義務教育学校、高等学校）
ボール：ドッチボール２号または３号

・ボールパスラリーⅡ（チェストパス）
距　離：３ｍ（小・義務教育学校）
４ｍ（中・義務教育学校、高等学校）
ボール：ドッチボール３号またはバスケットボール５号（小・義務教育学校）
バスケットボール６号（中・義務教育学校）
バスケットボール６号または７号（高等学校）



・ボールパスラリーⅢ（バレーボールパス）

距　離：２ｍ（小学校、中学校、義務教育学校）

３ｍ（高等学校）

ボール：ソフトバレーボール、バレーボールなど

⑦　新体力テスト種目は、「新体力テスト実施要項（スポーツ庁）」に準拠する。

（８）表彰

①　チャレンジ期間の最終日午後５時の記録で、各種目、各学年の上位３チームを表彰する。

②　異学年縦割りの部で取り組んだチームについては、縄跳びの部門において上位８チームを表彰する。

（９）異学年縦割りの部の表彰条件

①　１２学級未満の小規模校である。

②　低学年・中学年・高学年の児童が同一チームとして参加している（義務教育学校後期課程の生徒を加えての参加も可）。

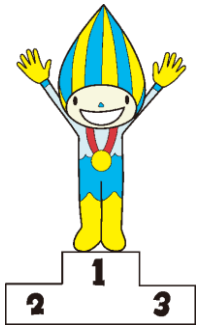
③　参加部門を「異学年縦割りの部」を選択する。

※義務教育学校において、１年生から９年生の縦割りで取り組んでいる場合も同様。

４　その他

・参加した学校は、別紙「認定証」を活用して、記録等の認定を行ってよい。

・**令和９年１月２９日（金）午後５時以降の記録の登録及び更新等は、いかなる理由があっても受け付けない。**



担当課：岐阜県教育委員会　体育健康課
担当者：学校体育係
電　話：（０５８）２７２－８７６８（直通）
ＦＡＸ：（０５８）２７８－３５４２